

カーネーションで地域支援（河津町）

R7.12.11訪問



お名前	らい花 土屋 頼己さん
就農した時期	2025年6月（就農1年目）
栽培品目	カーネーション
栽培面積	18a
販路	JA
働き手	本人



（写真：JAふじ伊豆提供）

■ 就農したきっかけ

母親の実家がマーガレット栽培をしていたため、幼いころから花がある環境で育ちました。農業高校で初めてカーネーションを栽培し、もっとカーネーションについて勉強したいと思い、農業系短大に進学しました。そして、短大在学中の農業研修がきっかけで、東伊豆町の花き園芸農家の元で修業する機会に恵まれました。そこで栽培から管理まで任されたことで、独立就農への意欲が高まりました。

その後、遊休ハウスを活用できるチャンスを得たことから独立を決意し、河津町で就農しました。

■ 就農して苦労したこと

作業は一人で行っているため、わき芽取りが大変です。わき芽をしっかりと取らないとカーネーションが成長せず、良い花が咲かないため、この作業には特に苦労しています。

■ 栽培方法

1本の茎に1輪の花を咲かせる「スタンダード」を栽培しています。品種によって肥料を使い分けていますが、うまくいかないことも多いため、近隣のカーネーション農家の意見も聞きながら栽培に取り組んでいます。

■ 今後取り組みたいこと

栽培面積を50a程度まで拡大し、カーネーション以外にもキンギョソウ、ガーベラ、ダリアなどを栽培していきたいです。将来的には、農業をやりたい方が就農できるように研修生の受け入れを行い、地域の花き生産を支援していきたいです。